

二〇一九年四月一日（参加者二五名）

御朱印帳満願となり山笑ふ

素 秀

白髪染めやめると決めて山笑ふ

なつき

欽杖に腰を伸ばせば山笑ふ

智恵子

水温む娘の来るといふ知らせ

須磨子

蒼穹へ鳶を放ちて山笑ふ

素 秀

吊り橋に繋がる両の山笑ふ

はく子

囁み合はぬ媼の会話山笑ふ

やよい

水温む鳥の集まる手水鉢

明日香

と見る間に日照雨の過ぎて山笑ふ

ぽんこ

WEB句会みのる選・二〇一九年四月一日

飛行船追ひかける子に山笑ふ

智恵子

山笑ふ大吊橋の揺れに揺れ

菜 々

迷路なるジャンクション抜け山笑ふ

よう子

嬰兒の公園デビュー水温む

菜 々

山彦の呼べば応えて山笑ふ

よし子

雨晴れてうふふおほほと山笑ふ

明日香

山笑ふ課外授業の子らの声

うつぎ

間伐を終へて明るし山笑ふ

よし女